

# このボランティア情報紙 このひらに

できることから始めよう  
てのひらサイズの仲間と  
てのひらサイズのボランティア  
それは、自分のために  
いつかきっと、みんなのために

## 品川第二地区

# ボランティア懇談会を開催しました！

令和5年3月13日(月)、品川第二地域センター管内の支え愛活動推進実行委員や支え愛ほっとステーションに登録されている地域支援員の皆様、地域で様々なボランティア活動をされている方々にお集まりいただき、4年ぶりに品川第二地区支え愛活動連合会『ボランティア懇談会』を開催しました。

今年度の講演は、「認知症サポーター養成講座」と題して、品川区認知症サポート係の有田さんからお話を伺いました。「認知症サポーター」とは認知症を正しく理解し、地域に住む認知症の人やそのご家族に対して、自分のできる範囲で手助けをする人のことです。認知症についての正しい知識をもち、認知症を理解する人が増えることで、誰もが安心して暮らせるまちになるという内容でした。講演の中で、認知症当事者のインタビュー動画があり、参加者の方から「すべて手助けするのは良くないことが分かった」「自分にもお手伝いできることがあることが分かった」などの声があがりました。



講演後の懇談会では、各ボランティア団体（健康づくり推進協議会、高齢者クラブ、3つのよりみち、ふれあいサロン、ちえのわ南教室）の代表の方から活動内容をお話していただき、最後は全員で健康体操を行いました。「いろいろなボランティア活動があることが分かって良かった」「地域の憩いの場である『よりみち』が3つもあって心強い」「私も今までの経験を生かして人の役に立ちたいと思った」「もっとボランティアをしてくださる方が増えてほしい」などのご意見をいただきました。今後の支え愛活動に生かしてまいります。



俳句（明正クラブの皆さん）

鳥曇り しやうらい 松籟聞こゆ 壺岐の島 天野 輝子

立子忌や たつこき 由無し事の 句を詠まむ 井原 穂子

流れゆく 雲に色あり 弥生かな 貝塚 明雄

先がけて 青空ゆらす 花辛夷 こぶし 堅田 秀子

我知らず 母の青春 母子草 境 洋子

車椅子に 身を任せての 花見かな 佐藤 征子

風光る 特効薬は 一万歩 中野 豊彦

納めたる 雛の置土産 化粧台 桧山 とり子

ゆく春の 後ろ姿か 今日雨 堀江 莊平

俳句（浅間台俳句会の皆さん）

忘れぬ 彼の日の三春 滝桜 松本 まり子

コロナ禍の 店じまいあり 春浅し 佐野 とも子

啓蟄や 会議中の 団子虫 間宮 晴美

鬼と獅子 掛合う舞台 春の宵 石川 吉平

どーんと来た 春に戸惑う 日日になり 加藤 紀子

～ちょっと困った！そんなとき～

支え愛・ほっとステーション

からのお知らせです。

品川第二地域センター内にある身近な福祉の窓口です。日常生活でちょっと手助けが必要な時やどこに相談していいかわからない時、どうしたら解決できるのかを一緒に考え、必要なサービスのご紹介をします。品川第二地域センター内におりますので、お近くにお寄りの際にはどうぞお気軽にご相談ください。

4月より品川第二地区に再び配属になりました占部です。再度皆様とご一緒できることになり、うれしさと緊張の入り混じった気持ちです。一緒に協力しながらやっていきたいです。よろしくお願いします。



占部みちよ



市川麻実

4月より品川第二地区に配属になりました市川です。少しでも早く皆様に覚えていただけるよう、頑張っていきたいと思いますので、これから一緒によろしく願います。

品川第二地域センター  品川区社会福祉協議会 運営

支え愛・ほっとステーション

☎ 03-6433-0441 (月曜～金曜：9～17時)

2023年 春

品川第二地区支え愛活動連合会発行

電話 (3472) 2000